

海野隆

議会報告

〒300-1152 阿見町荒川本郷 1343 番地 197

いつでもお電話下さい。出られない時はこちらから連絡します。



携帯：090-1548-5294

sougousenryaku@gmail.com

VOL 3 / No 8

〈討議資料〉



志の高い政治家が不可欠です

先日、何気なく毎日新聞「政治プレミアム」で元外務省審議官で北朝鮮拉致問題で小泉純一郎首相の北朝鮮訪問をセットした田中均氏が「日本の未来を切り拓くため「志の高い政治家」が不可欠だ」という記事にコメントをしたら「ベストコメント」ということで掲載されていますので、ご紹介したいと思います。

私のコメントは以下の通りです。

「与野党を問わず、質の高さが基準となるような政治家を輩出していくんだという気概が欲しいと思います。有権者はもちろんだが、政党も公認候補者として、「地盤がある」だとか、「人気がある」だとか、「勝てそうだ」だとか、いう基準を変える努力をしなければならないと思います。一度落ちるところまで落ちないと、変わらないのかなあという気もしますが、代表制民主主義では「民意」の力が決定的なので、政治を担う一人として、公民教育をもっと実践的に行い、有権者が「志の高い政治家」を選ぶということになることに努力をしたいと思います。」

阿見町の大問題その3

●文化や歴史、芸術に親しめる政策・歴史民俗資料館の整備

阿見町の歴史・文化・芸術政策はコロナ禍でもほとんど対策がなされませんでした。人が生きるためにはまず「パン」が必要ですが、それと同じくらい歴史・文化・芸術が重要です。音楽や絵画、ダンスなど自己を表現するパフォーマンスが人生を豊かに彩ります。

ふるさとの歴史を大事にしない国家・地域社会、自治体が尊敬されることはありません。阿見町には残すべき貴重な歴史・文化遺産がたくさんあります。阿見町の子ども達が他の市町村に行くことなく郷土の歴史を学ぶことが出来るよう「阿見町史の改訂」「歴史民俗資料館の整備」はどうしても必要な政策課題です。

●活力を生み出す政策・圏央道牛久阿見インター周辺の開発

茨城県と連携して圏央道のポテンシャルを活用し雇用や税収を図りバランスの取れたまちをつくるため取り組みます。



政治不信が渦巻く中央政界 自己の利益より町民のために

議員の仕事は、町民の皆様のご意見やご要望をお聞きし町政に反映させる大事な仕事です。同時に、国の政策や県内外の他自治体の政策についてアンテナを高くして情報収集をすることも大事です。

しかし、私が議員の一番大事な「仕事」と考えるのは、予算や条例、計画などを「審議」(チェック)することだと考えています。税金が無駄なく使われているか「質疑」をする議員が少ないことが残念です。

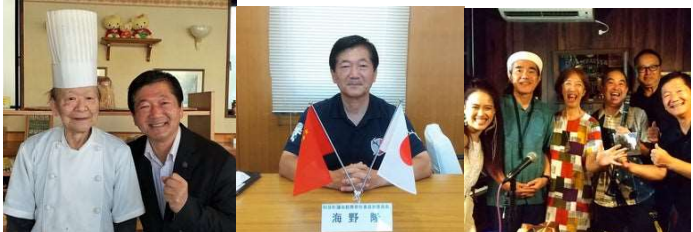
日本国民は全員ほぼ毎日「税金」を支払っています。消費税はそういう税金です。中央政界では、政治家が「裏金」を何に使っているのか明らかにせず、「裏金」の税金も支払っていません。政治への不信は高まっています。政治不信は、国を危うくするのみならず、激動する国際情勢の中で日本の未来を危うくします。

私の議会活動は、主にブログやフェイスブック、Z(旧ツイッター)、インスタグラム、ホームページ、YouTubeの動画配信などで議員活動を発信する他、議会報告をお届けしています。

- ◆那珂市生まれ、水戸一高・立命館大学卒業。茨城県労働金庫、帝国データバンク、医療法人の事務長、阿見町参与など。防災士。
- ◆2012年阿見町議会議員に当選、以降、すべての議会で一般質問・質疑を行っています。
- ◆議会外では、茨城れいわの会、日本地域資源学会、国際交流協会、阿見観光ガイドなどで活動中です

地域活動や議員活動で出会った方々

阿見町の多彩な人材。しっかりと地域で活動する方、世界に発信を続ける方、それぞれが手を取り合って未来創造都市・阿見をつくりましょう。



●議会の裏話! 裏話!

「議会改革は どこまで進んだのか」

当初、議会改革等調査研究特別委員会設置の目的とゴールは「議員定数について」「議員報酬について」「会派制の導入について」の3点について議論し成果を得ることでした。

残念ながら、大きな柱であった3つのゴールは結論が出ないままに改選後の議会に委ねるということになりました。少し物足りない結果になった感は否めないと思います。

議会改革の主な成果は、「予算決算特別委員会の常設化と政策要望サイクル」「請願者の意見陳述の原則化」「災害時の議会対応の明確化」「オンライン会議(WEB会議)の運用」「議会だよりのリニューアル」「議会モニターの設定」などです。

